

デザイナーサービスの見通し

デザイナーサービス売上の減少

米国の重要顧客 2 社の経営環境問題に起因し複数プロジェクトが大きく遅延

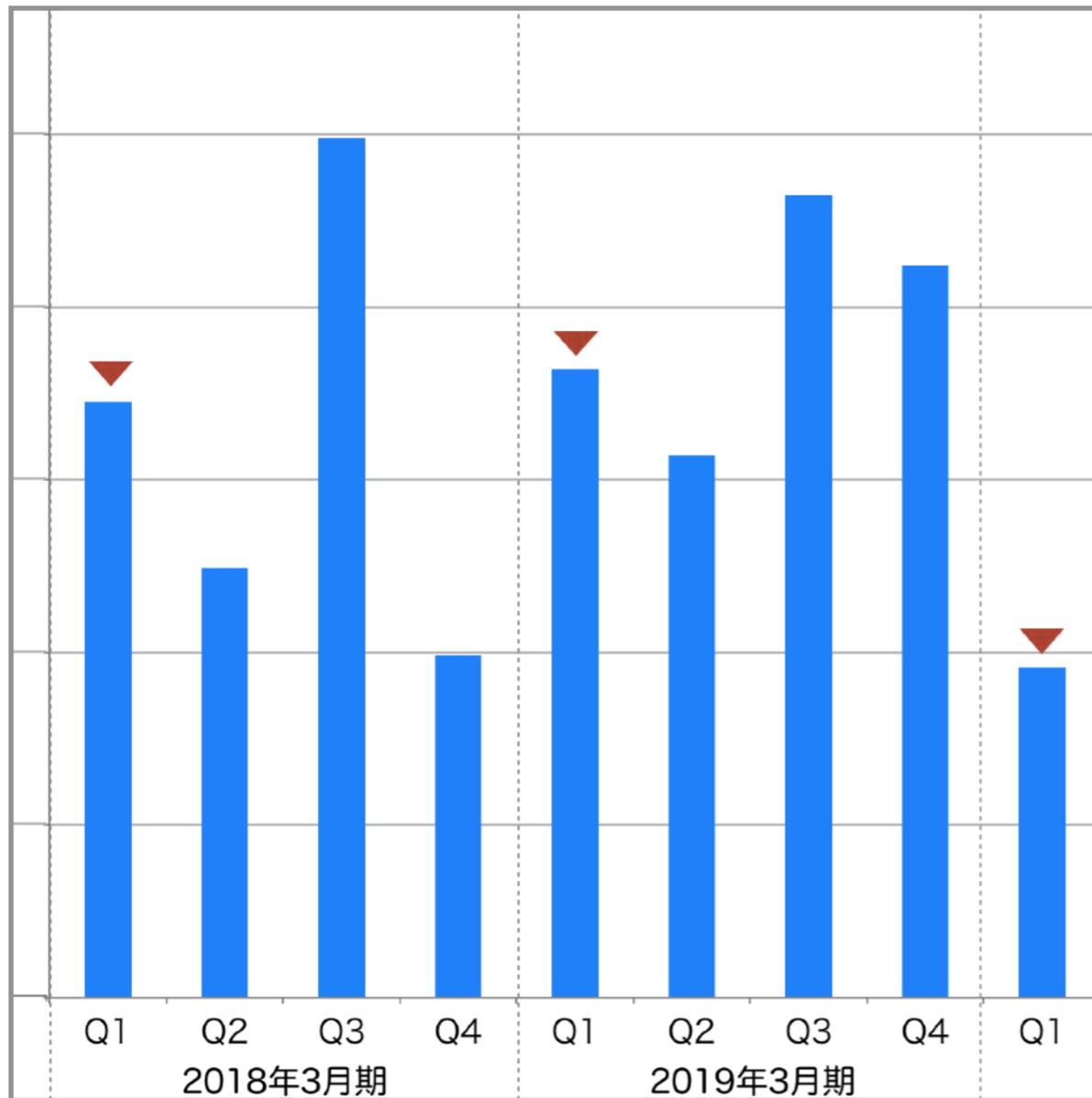


- ◆ 2019年7月26日に米国司法省がT-MobileとSprintの合併を承認。
- ◆ 通期ではリカバリー予定。

- ◆ 一部プロジェクトが再開。
- ◆ 新規クライアントのプロジェクトを既に開始。
- ◆ 通期ではリカバリー予定。

デザイナーサービスの見通し

デザイナーサービスの四半期毎収益推移
(補足資料より抜粋)



- ◆ デザイナーサービスは、
これまでも4半期毎の
変動が激しい
- ◆ 当社による買収後は売上
を保守的に認識

デザイナーサービス構造の改善（短期）

特定顧客企業への依存度が大きい

利益率／効率が良いが、リスクも高い

米国2つめの重要顧客への注力したが

さらに幅広い顧客ポートフォリオを構築

デザインサービス構造の改善（中期）

プロジェクト売上への依存度が大きい

リテイナー型：安定するが利益率は高くない
プロジェクト型：利益率は高いが安定度に課題

パフォーマンス型モデルの組み込み

(サブスクリプション+成功報酬)

既に、Accenture, McKinsey, Deloitteが実施